

令和7年1月7日
記者発表資料

県立高校改革実施計画（Ⅲ期）における令和7年度からの指定校について

県教育委員会では、県立高校改革実施計画に基づき、質の高い教育の充実に向けた研究と実践を行う学校を指定し、取組みを進めています。この度、令和4年度から3年間の指定期間終了にともない、令和7年度から9年度までの3年間、次の研究テーマで取り組む県立高校を指定します。

指定校一覧

指定		地域	横浜北東・川崎	横浜南西	横須賀三浦・湘南	中・県西	県央・相模原
教育課程 研究開発校	シチズンシップ教育		城郷	横浜瀬谷	藤沢総合	小田原東	相模田名 厚木王子
	学習評価		新城	松陽	逗子葉山	平塚農商	上溝
	総合的な 探究の時間		市ヶ尾	横浜清陵	藤沢西	秦野総合	大和 津久井
		SDGsをテーマ とした展開		川崎	舞岡	大船	山北
授業力向上推進重点校			元石川	横浜立野	追浜	秦野曾屋	上溝南
ICT利活用授業研究推進校			生田東	横浜南陵	藤沢工科	伊勢原	神奈川総合産業
プログラミング教育研究推進校			住吉	横浜栄	茅ヶ崎西浜	西湘	相模原城山
確かな学力育成推進校			菅	永谷 ^{※1}	寒川	平塚湘風	愛川
STEAM教育研究推進校			神奈川工業	光陵	横須賀	秦野	相模原弥栄
理数教育推進校 ^{※2}			生田	指定なし	鎌倉	指定なし	指定なし
グローバル教育研究推進校			神奈川総合	横浜氷取沢	鶴嶺	大磯	大和西

※1 指定校としての取組みは令和8年度までとし、その成果を再編・統合後の新校に生かします。

※2 横浜南西地域、中・県西地域及び県央・相模原地域はスーパーサイエンス・ハイスクール(SSH)の学校が2校ずつあるため理数教育推進校は指定しません。

(参考)各指定校における取組みの概要

シチズンシップ教育に係る研究
より良い社会の実現に向け、生徒一人ひとりが主体的に生きる上で必要な能力と態度を養うための指導計画や教材等の研究開発に取り組めます。
学習評価に係る研究
より一層効果的な学習評価の在り方や、教員が学習指導の改善を図り、生徒が自己の振り返りをとおして次の学びに向かえるような学習評価の在り方についての研究に取り組めます。
総合的な探究の時間に係る研究
自ら課題を発見し解決する探究の学びについての研究に取り組めます。いくつかの指定校ではSDGsをテーマとした展開についての研究に取り組めます。
授業力向上推進重点校
生徒一人ひとりの学力の定着と向上を図るため、先進的な指導方法を取り入れた授業づくりに取り組み、県立高校全体の授業の改善をめざします。
ICT 利活用授業研究推進校
タブレット端末等の ICT 機器を活用し、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習に取り組めます。
プログラミング教育研究推進校
コンピュータを活用したプログラミングの学習をとおして、論理的な思考力や課題解決力を育てる研究に取り組めます。
確かな学力育成推進校
課題解決に向けて、主体的に判断、行動する資質・能力の育成と学習意欲向上のため、学び直しの学習と少人数指導に積極的に取り組めます。
STEAM 教育研究推進校
各教科での学習を実社会での問題発見・解決にいかしていくための、教科等横断的な教育課程や指導方法、学習プログラム等の研究開発に取り組めます。
理数教育推進校
科学技術・理数に関する興味・関心を高め、将来国際的にも活躍できる科学技術系人材の育成を図るため、生徒による実践的な科学研究を行い、その成果の普及に取り組めます。
グローバル教育研究推進校
英語によるコミュニケーション能力を高め、国際的な視野を持ち、多様な価値観を受容できる力の育成に取り組めます。

問合せ先

神奈川県教育委員会教育局指導部高校教育課

参事兼課長 渡貫 電話 045-210-8240

専任主幹(教育指導担当) 横谷 電話 045-210-8243